

平成29年度各部の重点課題の取組結果

部名	総務部
部長名	福井 浩

【基本方針】

総務部は、行政運営を円滑かつ効率的に進めるため、市民生活のサポートをはじめ、各部局の機能を十分に発揮させ適正な事務の執行を支える役割を担っています。

このことから、循環バスの適正運行及び危機管理対策の一層の強化により市民生活の利便性と安心・安全な暮らしの確保に努めるとともに、老朽化した庁舎の保全管理や車両の適正管理、また市が保有する情報資産の厳重なセキュリティ対策、執務を行う上での基盤となる法務能力の向上など職員の執務環境への支援を行ってまいります。

(危機管理部門は平成29年8月1日から政策推進部に移管)

【達成度について】

- A: 達成(設定した目標を達成することができた。100%)
- B: 概ね達成(概ね目標どおり達成することができた。70%以上100%未満)
- C: 一部達成(目標の一部を達成できた。50%以上70%未満)
- D: 未達成(目標達成に向け取り組んだものの、目標達成にはいたらなかった。50%未満)
- E: 未実施(事業の取りやめなどにより評価不能又は困難。0%)

【重点課題】

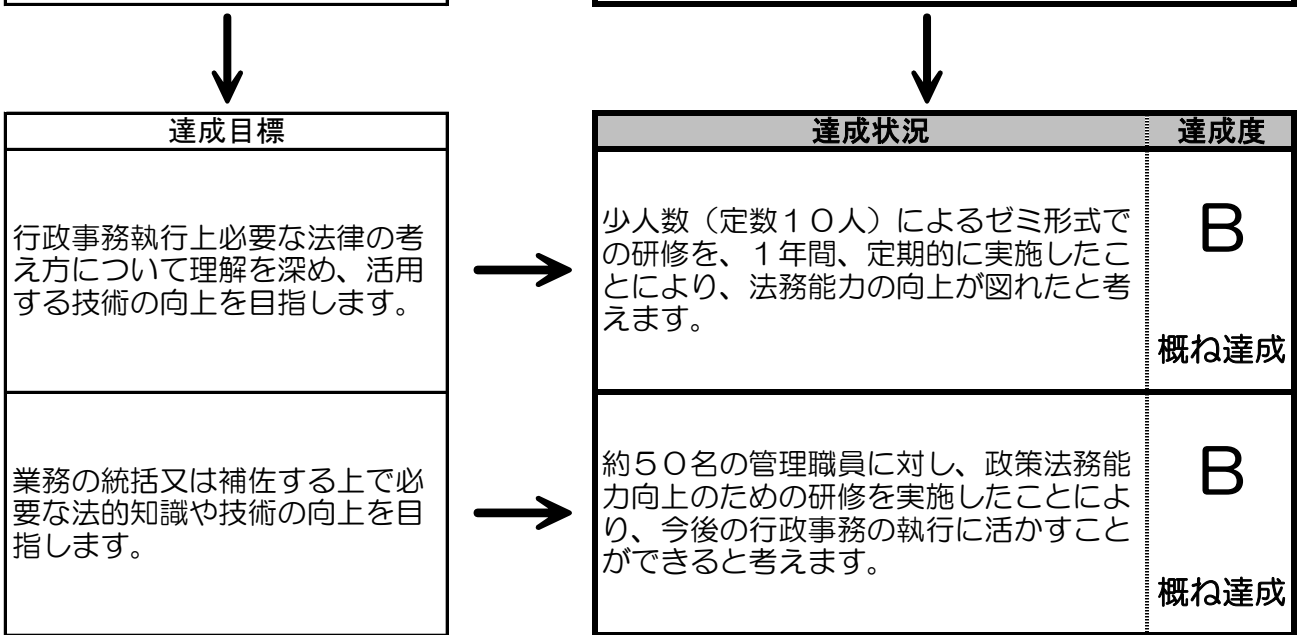
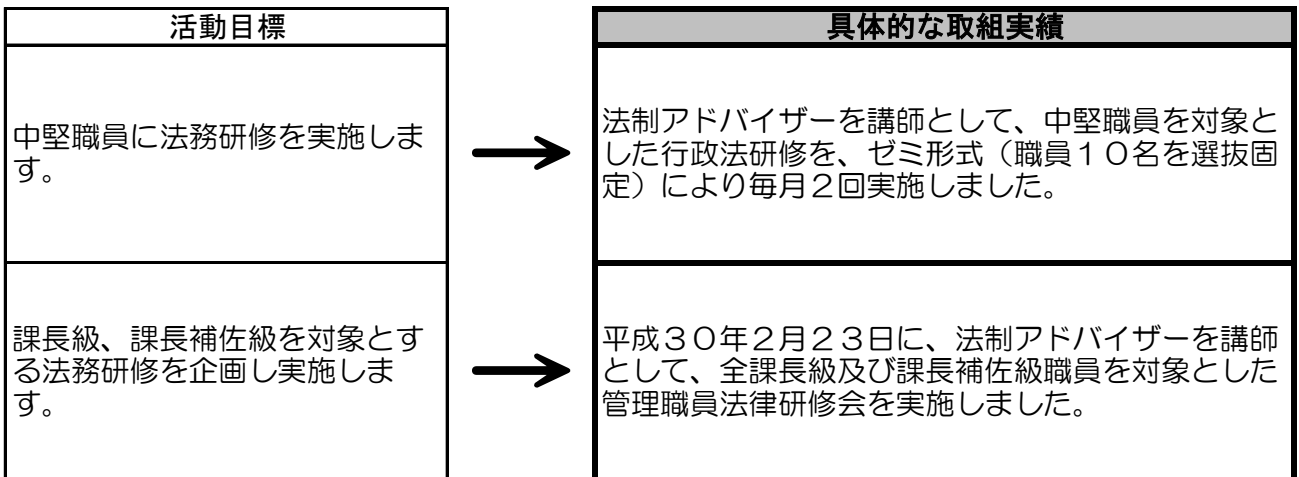
	重点課題	平成29年度 達成状況
1	職員の法務能力の向上	B
2	柏原市が保管する重要な情報資産の保護	B

部名	総務部
----	-----

重点課題 1	職員の法務能力の向上
--------	------------

全体の達成度
B
概ね達成

目指すべき方向 (中期的な目標)	複雑・多様化する業務に対し、担当業務に関わる法令及び地方自治制度の活用により正確かつ迅速に対処できるよう職員の能力及び知識の向上に取り組みます。
---------------------	--



総合評価・総括
行政事務において、その土台となる法務知識の習得は必須であるとの認識に立ち、中堅職員及び管理職員に研修を実施しました。今年度の取組により、多くの職員が、行政法や職務に直接に関係する条例、規則などの基礎的な知識に触れたことは、今後の本市行政の運営において有益であると考えています。しかしながら、法務の知識は、一朝一夕に身に付くものではないことから、今後も職員に対する継続した研修を実施し、レベルアップを図ることが必要であると考えています。

部名	総務部
----	-----

重点課題 2	柏原市が保管する重要な情報資産の保護
--------	--------------------

全体の達成度
B
概ね達成

目指すべき方向 (中期的な目標)	柏原市が保管する重要な情報資産の保全を図ります。
---------------------	--------------------------

活動目標
耐震性の高い建物に新たに専用のサーバー室を設置し、基幹系システムサーバ等の移設を行います。

具体的な取組実績
平成29年11月にサーバー室が完成し、平成30年1月から、本市の各種システムサーバーの移設を実施しました。

達成目標
地震等の大規模災害時においても、早期に通常業務への復旧を可能にします。

達成状況	達成度
各種サーバーシステムを耐震性の高いサーバー室に移設することにより、重要な情報資産の保全を図りました。また、大規模災害時における通常業務への復旧に向け、サーバー室内に端末の予備機を保管しました。	B 概ね達成

総合評価・総括
耐震性の高い建物に専用のサーバー室を設置し、サーバー室への入退室には、ICカードを利用した入退室システムを導入しました。また、各種システムサーバを免震対応を行ったサーバーラックに設置し、セキュリティの観点と耐震性の観点から柏原市の重要な情報資産の保全を図りました。